

令和6年度 期末評価結果

<p>共同利用・ 共同研究拠点名</p>	<p>生物資源ゲノム解析拠点</p>
<p>大学等名 (研究施設名)</p>	<p>東京農業大学 (生物資源ゲノム解析センター)</p>
<p>評価区分 (期末評価結果)</p>	<p>A</p>
<p>評価コメント</p>	<p>本拠点は、次世代シーケンサーを用いて、生物資源ゲノム解析、遺伝子発現解析を行い、生物機能解析への貢献、農業分野における分子育種研究への取組を支援・共同研究することを目的として拠点活動を実施している。共同利用・共同研究拠点としての活動は概ね順調に行われており、関連コミュニティにも貢献していると評価できる。</p> <p>農学分野のゲノム解析拠点として、ゲノム解析機器と技術に関連コミュニティに提供しているとともに、共同利用・共同研究活動が多様な機関に所属する研究者の参加により活発に実施されている。また、国際的な学術誌への論文掲載を含めて質の高い研究成果の創出に貢献している。</p> <p>今後は、本拠点を起点とした先進的な研究を創出し、当該分野を牽引していくことが期待される。</p>